

ママと子どもの
言葉の力を育む講座

⑧

Language Training for
Mom and children

講師 Mariko

8. 聞く力



課題

印象を答えましょう

その理由について質問してみましょ
う

絵の分析の課題のねらい

- ・意見を言う訓練
- ・正解のない答えを言う訓練
- ・人の意見(考え)を聞く訓練
- ・印象(意見)と理由を紐づける訓練 怖い→暗い色使い
- ・違う視点、視野から見る訓練

聞く・聴く・訊くの違い

聞く(hear)・・・音が自然に耳に入ってくること

ex声聞こえる、音楽が聞こえる

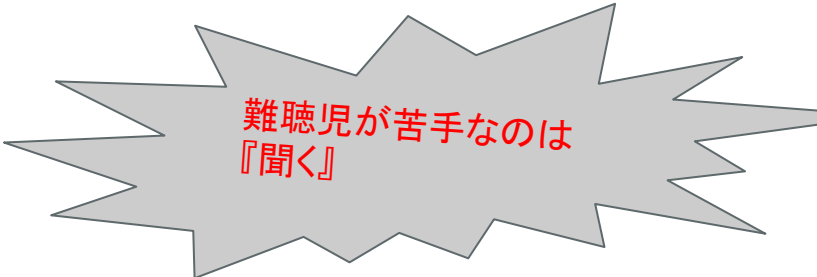
聴く(listen)・・・音や音楽、音が持つ意味を認識しようとして、

注意を向けて耳を傾けること

exコンサートで音楽を聴く、相手の言っていることを注意深く聴く

訊く(ask)・・・尋ねる、問うという意味。公用語では聞くが使用されている。

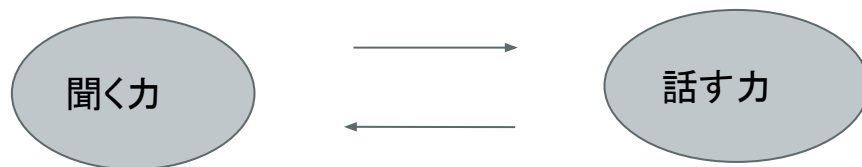
ex.道を聞く、先生に聞く、近況を聞く



難聴児が苦手なのは
『聞く』

聴く 話す 読む 書く

- ・言語技術の4技能のなかで 聞くは一番最初にできる技術
 - ・聞くと話すはセット(話すことより重要)
- 話す力(伝える力)をつけるためには相手の聞く力が必要



どんな聞き方をすれば相手は話したくなるでしょう？

世界基準の聞くルール

聴くルール

海外

海外のLISTENのルールを見てみましょう！

- ・今していることをやめて、話している人の顔(口)を見て注目する
- ・話をしている人が何を言っているのか考える
- ・それに対する質問を考える
- ・相手が話していることを最後まで聴く

聴く力につながる3原則

①信頼

相手に安心安全な場であること 肯定的関心を持つこと

②理解

相手が何を言おうとしているかを考える

③質問

自分がそれについて理解しているか考える

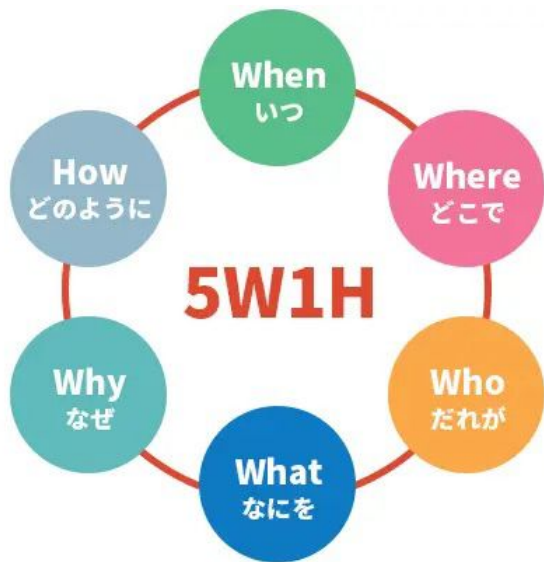
ロジャーズ
(アメリカの心理学者)の傾聴
の三原則

- ①共感的理解
- ②無条件の肯定的関心
- ③自己一致

特に日本人は **無知の姿勢**で話を訊くことが大事！

質問をする

どの質問が一番大事だと思いますか？



訊く力を育てる方法

なんで？どうして？と訊ける子になるために！

わからないことをなくす



わからないことがあると気持ち悪い



わからないことをそのままにせず訊ける

知的好奇心につながる

課題① 語彙を豊かにするための訓練

擬態語、擬音語オノマトペ

を豊かに使う それぞれ10こずつ考えてみてください

- ・お菓子の擬音語 (ex.ふわふわのわたがし)
- ・野菜の擬音語 (ex.ごつごつしたじゃがいも)
- ・天候の語彙 (ex.蒸し暑い、快晴、どんより)

課題②聴くのと三原則を意識したエピソード紹介

子どもでも大人でも相手は誰でも構いません。

特にいつもはしない質問をしてみることで、

相手とコミュニケーションを深める意識を日常で体験してみてください

今月の絵本(3月)

順番にみなさんに紹介してもらいます



紹介するときのルール

- 最初に結論
- ↓
- 理由をナンバリングする
- ↓
- 短的に理由を挙げる
- ↓
- その中身を説明する

今月のリトミック

<https://youtu.be/2Z3eSYt0nQk>

3月のうた『たんぽぽたんぽぽ』